



愛知学院大学 心身科学部



JICA草の根技術協力事業 報告会



JICA中部協力 ベトナムでの実践



Vietnam



Japan



心理リハビリテーションを通じた発達障害児等支援指導者育成事業 報告会

日時：2022年1月13日(木)15:10~17:00

会場：愛知学院大学日進キャンパス けやきテラス 3階ホール

内容

1. JICAの活動および草の根技術協力事業の紹介

梶田 由衣 (独立行政法人国際協力機構中部センター【JICA中部】市民参加協力課)

2. 本事業の報告

吉川 吉美 (愛知学院大学 心身科学部 教授)

司会

伊藤 拓也 (愛知学院大学 心理臨床センター 特任講師)

草の根技術協力事業は、国際協力の意志のある日本のNGO/CSO、地方自治体、大学、民間企業等の団体が、これまでの活動を通じて蓄積した知見や経験に基づいて提案する国際協力活動を、JICAが提案団体に業務委託してJICAと団体の協力関係のもとに実施する共同事業です。

JICAが政府開発援助（ODA）の一環として行うものであり、開発途上国の地域住民の経済・社会の開発または復興に寄与することを目的としています。多様化する開発途上国のニーズに対応すべく、草の根レベルのきめ細やかな協力を行うものです。特に近年では、開発途上国への貢献に加えて、草の根技術協力事業の実施を通じて培った経験を踏まえ、日本の地域社会が直面する課題解決や、地域の活性化にも役立つ取り組みが期待されています。

以上を踏まえ、草の根技術協力事業は、次の2つの柱の下、実施しています。

1. 市民の力による開発への貢献が質・量ともに拡大する。
2. 途上国や日本の地域の課題解決への理解・参加が促進される。

出典：独立行政法人国際協力機構（JICA）ホームページ